

## 共通書式 4 指変形の障害の程度

カルテ No. \_\_\_\_\_ 患者名 \_\_\_\_\_ (男・女)

利き手 (右・左) \_\_\_\_\_ 診 断 \_\_\_\_\_

検査日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 検者名 \_\_\_\_\_

・障害部位を記入して下さい。障害部位が1カ所の場合はそれぞれの項目に○のみ、2カ所以上の場合には下または横に、その部位を明記のこと。

障害部位と診断 ( \_\_\_\_\_ ) (右・左・両側)

	軽 度	中 等 度	重 度
骨・関節側方屈曲変形	0°～10°	11°～30°	31°～
	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小
骨・関節回旋変形	5°～15°	16°～30°	31°～
	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小
関節側方動揺性	0°～10°	11°～20°	21°～
	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小
関節痛	ほとんど運動に障害なし	何とか動かせる	ほとんど動かせない
	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小
母指ボタン穴変形 (MP 伸展)	-5°～-20°	-21°～-40°	-41°～
母指スワンネック変形 (MP 関節可動域: 伸展～屈曲)	+10°～50°	+20°～30°	+30°～10°
指スワンネック変形 (PIP 関節可動域: 伸展～屈曲)	+10°～50°	+20°～30°	+30°～10°
	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小
指ボタン穴変形 (PIP 伸展)	-5°～-10°	-11°～-30°	-31°～
	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小
槌指変形	0°～10°	10°～30°	31°～
	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小
手内筋拘縮 (MP 伸展時の PIP 屈曲)	60°<	20°～60°	<20°
	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小	示, 中, 環, 小
母指内転拘縮	31°以上	0°～30°	0°以下
手内筋プラス変形 マイナス変形			
可動域制限 (2/3 以上の場合, 強直肢 位を具体的に示すこと)	1/3 以下	1/3～2/3	2/3 以上
	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小	母, 示, 中, 環, 小
手全体の変形	横アーチ, 縦アーチ, 尺側偏位		